



技能実習適正化支援センターの渡邊です。

秋の訪れとともにやっと朝晩少し涼しくなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。気象庁によると 10 月まで全国的に平年より気温が高くなる見通しとのことですので、引き続き熱中症だけでなく、「夏バテ」にも注意が必要です。また、厚生労働省は、新型コロナの全国感染状況が前週比 1.26 倍と緩やかな増加に転じたと発表しています。「例年、お盆が明けた時期に感染拡大のピークを迎える傾向があり、このまま増加傾向が続くかどうか注視したい」としています。入出国の動きも活発ですので、正しい情報の把握に努めています。さて、9 月号は、迷ったときの判断基準と、コラムで「3K」労働について取り上げています。

■ 判断基準は「実習生の笑顔」

ある人に仕事の相談をしました。すると「困難な状況に置かれる実習生の写真と、笑顔でいる実習生の写真を机に並べて置いてください」と言われました。2 つの写真を見比べると、そこから伺える実習生の声なき言葉は明らかでした。表情から滲み出る雰囲気の違いは歴然としていて、ハッとさせられました。私が相談したその人は一言、「あなたの仕事は、このような困難にある実習生を、このような笑顔にすることではないですか」と私に問いました。

毎日の業務をこなしていて、目的をふと見失うことがあります。申請書作成、会議、メール、資料作りなどしていると、目の前のことに追われてしまい、肝心のことを忘れがちです。技能実習制度に携わる我々も然り。何のためにこの仕事をしているか思い出してみると、どんなことが頭に浮かびますか。取引先や上司からの厳しい要求に応えること、家族の幸せのため収入を得ることなど考えるかもしれません。いろいろな制約があるのも事実です。右に行ったり、左に行ったり来たり。問題が次から次へと起こり、手に負えないかもしれません。そんなときに私が考えることは、ただ一つ。「実習生の笑顔」です。

何のために制度に携わっているか、それは究極的に実習生の笑顔のためとも言えると思います。それを叶えることで、日本中が笑顔になると本気で思っています。頭がごちゃごちゃしたときには、これぐらい単純に考えると、気持ちもスッキリ整理できます。技能実習制度に携わる我々にとって、実習生を笑顔にすることが最終的な目標だと思います。どうやって実習生を笑顔にできるか、お笑い芸人でもない我々にはなかなか難しいことです。しかし、笑顔のためと考えれば、どうすれば良いか悩んでいたことにも自ずと答えが見えてきます。

今していることは、実習生を笑顔にしていますか。杓子定規に考えていませんか。本当はおかしいと自分でも分かっているのに工夫ができていなかったりしませんか。迷ったときは、少しでも良いので実習生の笑顔を思い出してみてください。実習生の笑顔が見られるなら、やっていることは正しい可能性が高いです。

■コラム：「3K、新 3K、3D」労働

「危険、汚い、きつい」仕事のことを 3K 労働と呼びます。1980 年代の高度経済成長期にサービス業が花形職種とされ、農業や建設業などを 3K 労働と呼ぶようになったとのこと。日本に限らず、3K 労働には外国人労働者が従事する傾向にあり、労働力不足を補います。日本の 3K から派生して英語では、「3D Job」= Dangerous, Dirty, Difficult と言われます。現在では、「新 3K」なるものがあるとのこと。それは、「厳しい、給料が安い、帰れない」。3K 労働や新 3K 労働に従事する人の給料が相対的に高ければ、問題にならない場合もあるかもしれません。

このように悪い意味で使われる 3K ですが、良い意味の 3K もあります。実習をする上で大切にしてほしいこととして、法的保護講習で実習生に伝えることもあります。それは、「希望、懸命、感謝」です。ある政治家の名言に「朝は希望を持って目覚め、昼は懸命に働き、夜は感謝と共に床に着く」という言葉があります。そこから、上記の良い意味の 3K を作ってみました。誰もが働きやすい日本になりますように。

~~~~~  
弊センターは、技能実習制度や入管手続きに詳しい行政書士、社労士による外国人技能実習制度を取扱う専門機関です。行政書士の全国ネットワークを活用した体制を整え、監理団体などの申請手続きを支援します。外国語にも対応できます。

弊センターでは監理団体及び実習実施者に向けさまざまなサービスを提供しております。

手数料一覧は、弊社ホームページをご覧ください。

- 機構計画認定申請と入管申請
- 建設キャリアアップシステム代行申請、建設特定技能受入計画認定申請
- 外部監査
- その他（法的保護講習、各種労務関係手続き支援、相談、特定技能への移行）

~~~~~  
技能実習適正化支援センター（Technical Intern Training Support Center）

代表 渡邊 奉勝

〒248-0023 神奈川県鎌倉市極楽寺 1-6-29

TEL/FAX：045-8787-290 携帯：090-4710-3790

E-mail：info@titsc.org URL：http://www.titsc.org/